



令和元年度

PTA 役員研修会

報 告 書

日 時 令和元年 6 月 29 (土)

午後 3 時 30 分～5 時

会 場 東京学館新潟高等学校



新潟市小中学校 PTA 連合会

正副会長部会（小学校 A グループ）

司会：小 平 勝 志（東中野山小学校）

記録：渡 邊 和 美（東中野山小学校）

参加人数：14 名

<自己紹介>：各自不安、聞きたいことを発表

- 地域のボランティア多い学校の悩み
- PTA 事務を学校がやってくれない
- 役員引き継ぎをどうやってやっている

- 地域が頑張っていますが、地域の主(おじいちゃん、おばあちゃん)がかなり上から！
- 地域を立てて「ありがとう」、ひどい方は引導を渡す方法。
- 三役の方は、外部を専門とする。学校の中のことは部がすべてやる。
- 安全マップの取り組み、毎年5年生がマップ作りを行う。
- 新1年生の保護者が旗を持ち、マップ作りに落とすためのアクションをしている。
- PTA のお金の扱い。教頭先生が管理できない学校がある。大丈夫？
- 会長が印を押していないところの学校もある。
- PTA 会費から出している、会合費。出してもらえる学校と自費の学校がある。
先生方も出してあげなくては？予算としてあげては？
- PTA 会長が1年で交代するのは問題が多いと思う。
- PTA 会費から事務局員を雇う、全ての動きをやってもらう。
- スマイルういんずの活用をもっとして、先生たちの働き方改革に生かしてほしい。

正副会長部会（小学校Bグループ）

司会：植 木 圭（関屋小学校）
記録：渡 部 え り（関屋小学校）
参加人数：8名

1. 自己紹介

- A小学校：会長 → 副会長 → 事務局 3名紹介
- B小学校：副会長
- C小学校：会長
- D小学校：副会長
- E小学校：副会長

計7名の自己紹介

2. 各校より PTA 活動報告・一校一取組について

①A小学校：昨年は140周年であったため、それに向けての活動内容であった。

→ 運動会前のグラウンド清掃ではなく、タイヤの山等。ペイント事業を行った。

11月に例年は、全体会として講演会をしていたが、昨年は140周年式典を行った。

- 一校一取組について

「ボランティアの呼び掛け」具体的には、体力測定やプールボランティア等、各ボランティアへの参加の呼び掛け。

よろずボランティア → 教材準備のお手伝い。各教室等、お掃除のお手伝いを行っている。

②B小学校：一校一取組「確実な引き継ぎによるスムーズな部会運営」役員になった方がどなたでも、仕事内容が分かるように、昨年より活動報告書を作成している。

③C小学校：活動報告は資料参照。運動会前、持久走大会前にグラウンド整備をしている。江南地区4校合同の運動会を行っている。今年は幹事校の為、7月に向けて今は準備している。

- 一校一取組：「PTA 会議、会合時間の短縮、終了後即解散」学年行事、クラス行事の両方取り組んできたが、どちらか1つに縮小した。各種会議は、1時間半で終了するようにした。また、今年から会議を学校ではなく、公民館を使用するようにした。

④F小学校：活動報告は資料参照。今は10月開催の展覧会・バザーに向けて準備している。広報は年3回発行している。

- 一校一取組：「授業支援ボランティア」理科室の後片付けは、子どもたちがスムーズに行えるようにボランティアしている。

⑤D小学校：活動報告は資料参照。資料は昨年の活動内容で、今年はAED講習会廃止。

また、今年は70周年なので、11月に記念式典祝賀会等があり、それに向けて準備をしている。どんぐり放課後活動等、地域の方々の協力を得られる。

- ・一校一取組：「PTA働き方改革を」必要な行動、仕事って何？会議の回数が多かった。今年から三役会以外は、年5回から2回に減らした。

⑥E小学校：活動報告は資料参照。表面は学年行事、裏面は専門部行事。

- ・一校一取組：「会議の終了時間を決め、厳守する」

3. 質問等 フリー

- ・バザーをしている学校があるが、どのように取り組んでいるのか？
 - 食べ物を作らなければならないので検便を行う。少なくなっている。
- ・各専門部の行事ではない、PTA三役(会長、副会長等)が開催している行事はあるか？
 - 専門部の人と一緒に開催している。三役は相談役。A小学校は、三役主体で開催しているものが多い。
- ・各部門にお願いできないか？
 - 広報部、文教、育成部 …環境部等専門部を増やしては？
 - そもそも児童数が少ないので専門部を増やせない。
- ・PTAに関わって欲しい → 呼びかけをしてもなかなか参加してくれない。
- ・役員選考は？
 - 知り合いで声かけられた。
 - 男性がはず、今年9年目の女性会長。
 - ポイント制。立候補がいなければ今の副会長から。
- ・PTA三役選考、学年でバランスをとる。

正副会長部会（小学校 C グループ）

司会：坂 内 亮 介（亀田小学校）

記録：長 嶋 力 也（日和山小学校）

参加人数：7名

- A小学校は、PTA 会費 0 円。
- おやじの会の運営をして、活性化させる。
- 大変参考になった。
- 執行部の選考に、みんな困っている。
- 役員をやると、ポイントがつく学校もある。
- 地域の方々との連携が活発なところは、「おやじ」が元気だ。

正副会長部会（小学校Dグループ）

司会：小 林 志江子（金津中学校）

記録：蒲 原 保 彦（上山小学校）

参加人数：11名

<自校実践中の紹介>

○A小学校…プール開放、保体部運営

展覧会、バザー、GTD(父親の会)

地域との協働、盆踊り

従来6年生から部長をやっていた → 4~6年生の中から分けて、部長の選出

○B小学校…1生徒1人につき、1回の役員をする制度

ふれあいスクールの運営 → 学年部、専門部と協力して運営

○C小学校…役員を選出 → くじ引き、立候補で選出

体験学習の充実、専門学校とのコラボ

毎年6年生が、光のページェントに参加、プロジェクトチームに参加している。ホットハウス笹口があり、民生委員、コミ協、PTAとの協働で運営

○D小学校 → 必ず、役員を経験をする、本部役員は、任期3年

サマーキャンプ、学校施設の開放、災害の訓練(天候の問題で、1年休止、今年度より宿泊なしで再開)

○E小学校…任期2年、スポーツ大会は、父親の参加が高い、文化祭、ステージ企画等

ふれあいスクール、昨年学校に泊まろう会の実施、地域の方の手伝いをしてもらう

☆質 問☆

ふれあいスクールについて…PTAも運営に携わる学校あり

A小学校 → PTAの運営は携わる

F小学校…大規模校に向けてプレハブの増設、PTAは1人の生徒につき1回実施、9月のふれあい祭りが一番大きい、魚のつかみ取り等を行い、ふれあいスクールに活力

○G小学校…東区役所が近い、地域のボランティアの協力で見直し、学校の改装に伴い、プール開放休止

○H小学校…専門部の中に、いきいき委員会がある、父親の集まり、学校の中から1人集まり、活動している。地域の方々と三役で、見回りの為。7/23いきいき祭り

○I小学校…授業の確保のため、行事を減らす。ふれあいスクールも週3日だったが、週2日に替えている → 縁日は、飲食販売1つ、ステージの発表に変更

<1校1取組>

- H小学校…打合せ、会合の集約
- B小学校…PTAも働き方改革、必要なもの見直し
- G小学校…確実な引き継ぎ → 資料の作成
- A小学校…授業支援ボランティア
- F小学校…PTA行事の簡素化
- C小学校…時間厳守
- I小学校…会議時間の短縮
- D小学校…風通しの良い取り組み
- E小学校…会議の終了時間の厳守

正副会長部会（小学校 E グループ）

司会：伊 藤 英 樹（大野小学校）

記録：齋 藤 真 人（亀田東小学校）

参加人数：12 名

1. あいさつ、自己紹介

2. 活動報告

- A小学校…ハロウィン
 - B小学校…特に変わったことはなし、運動会、バザー
 - C小学校…クリーン作戦、町内対抗ドッジボール、ソフトボール
 - D小学校…アルビサッカー教室、笹口祭、ほっとハウス笹口
 - E小学校…サマーキャンプ
 - F小学校…地域祭(アルコール販売有)、防災訓練(避難所体験)、おやじの会
 - G小学校…特に変わったことはなし、父親の参加率が高い(おやじの会)、弥彦山登山
 - H小学校…記念式典(今年度)、やっている事あっさりしている
 - I小学校…特に変わった事はしていない、バザー(収益で除雪機)、事務員(専従)
 - J小学校…バザー、民謡流し、たんぽぽ盆踊り大会、おやじの会
 - K小学校…会長 1 人、副会長(学年 1 人)6 人、事務 8 人、文化祭バザー、70 周年記念式典、広報誌(特別号)
 - L小学校…理事会年 4 回、バザーをやめて子供たちの一芸披露、協賛企業の紹介
- 児童主体の一芸披露は PTA の役割…タイムスケジュール、場所の管理
問題点：コミュニティとの連携が大事
- PTA 歓送迎会…D小学校は、育成協、コミ協、職員は 60 名
年 1 回、60～70 名集まる学校有り、補助を出す学校も有り
- ボランティアについて…ボランティアの集め方、ながら見守り、コミ協、育成協、
地域活動部会との連携

正副会長部会（小学校 F グループ）

司会：徳 山 啓 輝（内野小学校）
記録：稲 月 弥（小合東小学校）
参加人数：12名

A小学校：運動会 1 週間前に、草取り、石取り、側溝の泥上げ、バザー。PTA 行事土日開催を平日に！

B小学校：本部役員は 3 年任期、全員役割制(1 年任期)。サマーキャンプ、防災訓練、飯ごうをしたり、体験型。土日に行っているため、参加減少が課題。

C小学校：本部役員を 2 年以上経験すると、兄弟分は免除。70 周年。放課後ボランティアの方々の協力で、子どもたちが楽しく遊べる場を提供。

D小学校：役員の手(負担)を使わず、子どもたちが楽しく参加する事業。

一校一取組…会議時間の短縮を心掛けている

E小学校：30 周年。文化祭はないが、学習発表をしている。各専門部がブースを出して、お祭りのようなものを行っている。

F小学校：1,000 人超えて、PTA 活動多忙！地域との関わりを大切にしている。連携したお祭り。参観日後に学年行事。

G小学校：ふれあい広場。主にボランティアさん、役員が当番制で参加している。

H小学校：近隣専門学校等とのプログラミング事業を実施。地域型ふれあいスクール。

I小学校：保護者負担を減らすことで、先生への負担を減らす話し合い中。

J小学校：65 人の児童。少ないが、地域とのつながりで盛り上げている。伝統を継承していこう。

K小学校：67 人の児童。縦割り班。

Q：バザー準備を止めるにあたってどのように止めたか？

A：まず負担がどのように、どの程度減るのかを丁寧にお話しした。代わりに、子どもたちが中心になって、考え行動してくれた。別の事を実施。

Q：PTA 歓送迎会について？

A：参加人数に応じた対応の厳しさ(続ける？やめる？)。役員以外の方の希望者もいる。校長アンケートで「何が負担になっているか」に、歓送迎会と答えた学校もあるくらい。

○ プール授業の先生負担軽減のため、ボランティアを募っている。先生から要請がくる学校もある。

正副会長部会（小学校Gグループ）

司会：矢 田 一 充（新飯田小学校）

記録：五十嵐 大 輔（根岸小学校）

参加人数：9名

-
- ・2年任期が多い(1年副会長 → 2年目会長)。
 - ・ふるさとキャンプ：校庭でキャンプ(熱中症対策)、1泊(土、日)。
 - ・スキー教室：妙高で1泊(土、日)。
 - ・歓送迎会：6校/12校。
 - ・夏休みのプール開放：2校/12校。
 - ・学童がある：9校/12校。
 - ・親子・祖父母3世代、4世代でPTAと学校に協力している。
 - ・中学校に入る前に、小学校6年生のみ2校で、学年行事を行った。
 - ・各学年の担任の先生が、繰り上がりで受け持つ。
 - ・地域の人が、公民館で夏休み、冬休みの課題、宿題を見してくれる。
(おじいちゃん、おばあちゃんが書初めとかを教えてくれる)
 - ・賽の神(さいのかみ)行事、お祭り行事。

<次期会長の選出方法>

- ・各学年で、1名ずつ名前を挙げる。
- ・奥様方の推薦。
- ・行事を無くしてしまうともう終わり。続けていくことが大切。
- ・週1、隔週のふれあいスクール(新大生が主体で行ってくれる)。



課外授業：中学の定期テスト勉強とか見ってくれる。体育館の開放(バスケットボール、ドッジボール、竹馬…)。

- ・PTA会議は学校で行わない。公民館を使う。
- ・ふれあいスクール、学童は駆け込み寺としての役割(家庭に問題のある子もいる)。
- ・南区の大凧作り、田植え体験。
- ・キリンカフェ：月に1度、新大生が宿題を見ってくれる。
- ・スポーツ振興会 → 綱引き大会の復活 → 新潟市民大会がある！

<会議時間の見直し>

- ・会議はすぐ終わらせる(1Hで)。← 時間の有効活用。
- ・水曜日は、学校が早く終わる(ようにした)。
- ・会議を5時半から始める。
- ・会議は平日の午前中に行う。

<運動会>

- ・運動会で親が地区に分かれて、対抗戦を行う。
- ・運動会のテント設営が、人手が少なくできない。
- ・学校と地区の運動会を一緒に行う(合同運動会)。

正副会長部会（小学校Hグループ）

司会：齋 藤 智（庄瀬小学校）
記録：市 川 啓（小瀬小学校）
参加人数：8名

○ 自己紹介

- ・A小学校：199名、1・5年2クラス。PTAは行事が多い。アイデアも多い。手伝いは少なく…。子どもに思い出を創る。夜の肝だめし、文化祭、バザー、全校もちつき。役員は直接お願いして決定。楽しくPTA活動をしている姿を見せることが大切。
- ・B小学校：学年2クラス、特別支援1クラス、交流有り。役員学年2、3部会各学年より選出、立候補、常任15名。女性2年目から副会長に。駅南イベント、パティシエ、料理etc、体験イベント、ドンキも参加。けやき通り光のページェント、6年中心。学校内にほっとハウス笹口(パンフレットあり)。4月下旬のPTA 歓送迎会はどうか？
- ・C小学校：50周年、秋に式典を行う。PTA 会長が実行委員長。文書のやりとりが大変。ドローンで人文字、記念誌、長期の役員は止めて、改正。PTA 新聞で、職員と情報を共有している。負担を減らす。イタリア軒で、歓送迎会。
- ・D小学校：役員定数の見直し、親子三代 → 授業日にした。賽の神、運動会ボランティアの対応。
- ・E小学校：800人強の子どもで、子どもへの目配りが行き届かない。7月にプール → 止めた。熱中症、PTAへの負担大、アンケートにより。働き方改革で、会議数減少、夜間の会議18:30以降は、コミ協で実施。安全点検への協力。
- ・F小学校：再来年50周年記念、準備に入っている。文化祭に協力、参観日の後、一緒に下校する。一緒に清掃する。防止、ジャンパーをPTAで作って配布(ピンク)。保護者も皆忙しい。
- ・G小学校：無理なく参加する。18:30～役員会、回数も減らす。フロアカーリング → PTA全体で行う。教員はお休みしてもらおう。任期2年、地区まわりで会長、副会長を選出、茶豆の配布、黒崎パーキング。プールの薬剤、ひと夏5万円かかるので検討中。歓送迎会は3月にPTA 会員卒業式もあり。アンケートを取って、これから考える。
- ・H小学校：黒崎祭りの巨大紙相撲大会(水土のなごり)。大野商工会の協力で、黒崎地域として行う、初のイベント。大野アートフェスティバル(仮装大会、ダンス)。役員選出、学年で名簿による推薦、立候補 → 役員会で選出、やる気のある方をお願い。会長

をする人がいない。現在4年目、歓送迎会はなし、希望制の歓送迎会あり。校長、教頭、学年主任、P3人。会議では、配布資料は読み上げずに30分で終了。

- ・1小学校：96人、子どもの数減少。大風合戦、ボランティアで対応。夏祭り、相撲大会(まわしを付けて)、スキー教室。

☆役員選出について☆

- ・規約は残しておいて声掛け。副会長 → 会長の流れ。合併があったので、地区で回す、くじ引きもあり。
- ・1年交替。子ども卒業して終わり、続いてもあり。歴代会長会もあり。副会長ならするよ。
- ・副会長2年、会長の任期なし。次の人が決まるまで継続。
- ・立候補+推薦 → 3役選考員会で決定。

☆歓送迎会について☆

- ・2月(Pのもの)にやって、4月(教員の為のもの)にもやる。
- ・4月 → Pと教員。各自治会長とのもので、PTAが進行。
- ・全員でないけど…。こんなにボランティアがいるのに…。
- ・PTA主催でしている。運営は3役、必要最低限。PTAと職員が頑張るしかない、人としての繋がりを失くしたくない。
- ・歓迎会のみ、酒は入らない。

☆役員の何が大変？☆

- ・学校だけのことならOK!
- ・コミ協関係の仕事がたくさんあり、市P連のもの等…。
- ・〇〇大会が負担が大きい。その前に、ちゃんとできる会長を選ぶことも大切。ある部会の役員をしてもらってから、三役に入ってもらおうといいみたい。

☆夏休みのプール☆

- ・5日間、当番、救急法。
- ・3日間、プール施設やPTA監視の人数不足も…。

正副会長部会（小学校 I グループ）

司会：河 上 和 樹（岩室小学校）

記録：柳 原 大 輝（漆山小学校）

参加人数：12名

A 中学校：時間の見直しについて

- 参観日の後などに開催
- 会議時間の終わり時間を告げる

B 小学校：学年委員の人数を減らす規約の改正案 → 不発

- 教養文化部がない
- 学年単位で部会を担当
- 子どもたち自ら安全マップ作りをしたい

C 小学校：今年度から 15 時からの会議を試みる、体育の科目が減った。

D 小学校：町内の PTA と学校の PTA がある。6 年生が夏休み、1 泊 2 日で学校に泊まる。会議時間の見直し(開始時間を早める)。

E 小学校：救命救急の講習を受けなければいけないので、プール開放をしない。負担を減らす(会議時間の見直し、30 分早める、18：30～19：30)。3 役は地域ローテーション。

F 小学校：子どもが減る！部会を合併して、役員を減らす。ボランティアの不足。登下校の問題での取り組み。

☆案内状：給食を一緒に食べる(日にちを決めて)

☆町内会でのお礼(年 2 回)

☆青少年育成会

正副会長部会（中学校Aグループ）

司会：佐久間 沙都美（木崎中学校）

記録：小 池 五 月（木崎中学校）

参加人数：10名

☆ 各校資料を基に説明

☆ 1校1取組

- ①A中学校 → 資料を基に活動計画紹介。PTA 役員回数削減。
- ②B中学校 → お月見コンサート、会議等のあり方の見直し、時間調整など。
- ③C中学校 → 教頭との LINE で連絡。バザーの廃止。デメリット→家の人たち(祖母)など、品物を用意している可能性がある。その日は弁当持ちになることも。
メリット→教員がPTAの仕事が減る。
- ④D中学校 → 毎年開催のバザー。うどんの提供でもめることがある(検便など)。
会議の見直し(年30回開催)、時間短縮など。
- ⑤E中学校 → オープンスクール+カフェ。16時で退所。
- ⑥F中学校 → 合唱際に力を入れている。吹奏楽などPTAが取り組んでいる。生徒数が多い。会議時間の見直しや、学年主任の出席を取りやめ。
- ⑦G中学校 → 9月体育祭、かき氷無料配布。会議時間を早める、終了時間内に絶対に終わらせる。
- ⑧H中学校 → ランチルーム。PTA 地域との連携。PTA で独立して行う。大幅な改革をしている。保護者が学校に興味をもってもらうような取り組みを行っているため、大変である。
- ⑨I中学校 → 保護者と学校と語る会(去年は進路をテーマ)・おたよりが保護者に届いていないことがあり、メール配信で取り組んでいる。役員内から始めている。

☆おたよりが子どもから親に渡らないのはどうしたらいい？

- ・学校のHPにPTAの案内も載せているが、それでも見ない親もいる為、そういう場合は紙ベースになっている。
- ・授業参観やツアーにも参加者はいない。周知をしつこくしないと参加者はいない。
- ・側溝掃除も、2~3人しか参加者がいなかった。

☆意見交換

- 生徒と地域とのつながりはあるが、PTA と地域とのつながりが薄い、事務局との兼ね合いもある。親の関わり方と度合いなど…。
- 小学校は行事も多く、いろいろと多忙で、大変で 1 年で辞めた。中学校での PTA の意義は変わってきている。ゆったりとできた 3 年間だった。

☆役員決めのフローチャートはどうしてる？

- 立候補からのくじ引き。
- 1 年生は入学式で決める。
- くじ引きはもめる。
- 封筒に生徒の番号を入れて、4 本引いて終わる。

☆体育祭での保護者競技はどうしている？

- 麦茶やかき氷を提供。
- カラーに点数が入るため、保護者も参加している。
- 参加賞でのティッシュ。
- 子どもたちの応援席はどうしている？テントとか、栈敷席で組んでいたが、昔からの伝統でありもめた。去年は、熱中症などが出た。
- テントは、カラーのテントで PTA 会費の中で賄っている。

正副会長部会（中学校 B グループ）

司会：鳴 海 さやか（光晴中学校）

記録：籠 島 玲 実（光晴中学校）

参加人数：12 名

○ 1 校 1 取組について具体案 年間計画について 実践

A 中学校：研究大会、豊栄地区公民館、碓井真史講師、内容は「区として取組む」PTA 離れが深刻、必要なことは SNS 等で、役員全体で課題や情報を共有。

B 中学校：3 役選考方法の改善をしたが、保護者に周知していなかったが、実験的に行った。別紙「PTA 行事」参照。学年部だけでなく、3 役で一緒に決める。改善の余地はあるが…。理事会の開催時の変更、保護者会後に理事会。

C 中学校：別紙「PTA の取組み」を参照。理事会 → 3 回へ、春と夏と年明け(時間を検討)。地区の小学生を呼んでイベント(地球のステージ、お月見コンサート)。

D 中学校：会議は 15:00~だと出席者が少ない(改善していきたい)。

別紙「PTA 事業計画」参照。中学校区の小学校との共同コンサート。

おやじの会：保護者の父親が部活終わりにかき氷提供。

E 中学校：実行委員会は午前、参観日後に総会など。すなやま完歩の見守り(角田山)。

おやじの会で、グラウンドの草刈り。

F 中学校：役員数を減らし、仕事量を減らす。歓送迎会中止。運動会 PTA の種目を中止。

カフェド関中、屋上開放など。中学校区内小学校の役員との飲み会。

G 中学校：教養部(生活指導、SNS の繋がり方)。育成指導部(側溝清掃、土曜の朝)、広報部、行事を減らす。食育講演会、PTA コーラス。できるだけ文書は PTA で作る。

免除制度：1 回やれば家族免除。その子に対し、いる間は。

免除の条件 → どこもその都度困っている(名案はなかなか…)

H 中学校：別紙「PTA 各委員会活動報告」参照。会議を 4 回から 3 回に減らしたが、側溝清掃前の会議がないので、PTA パトロール。ソフトバレーボール(中央区東部大会)。

I 中学校：おやじの会より選出された。人数が多いので、やれることをやる。鳥屋野 6 校が仲良く、11 月にスポーツ大会(育成協、PTA 共催)。コミ協、育成協、PTA(鳥屋野 6

校) → 協同要望(市に対して)。事務局は学校だが、自分からやると言ってくれる人が多く、スムーズ。会合はPM7時~8時。

J中学校：会則の変更 → 書記、会計などの役割の見直し。

別紙「活動計画書」参照。PTAでブログを立ち上げる。役員選出方法は、推薦された人の顔合わせて決める。講演会に「的場 亮 氏」。月1回の会議は、公民館を借りて、自分たちで資料作成。地区民運動会の手伝い。体育祭、ジュースの差し入れ。

K中学校：「年間活動計画」参照。東山の下フェスティバル。小中の交流会(3役、教頭、校長)。3世代運動会。

正副会長部会（中学校 C グループ）

司会：坂 爪 豪（東石山中学校）
記録：五十嵐 伸 一（小須戸中学校）
参加人数：11名

A中学校：役員の選出について、専門部4つを増やすか、減らすか、決定しなければならない。会議は、19:00~20:15までと時間厳守。

B中学校：会議の見直し、回数を減らす、役員の仕事を減らす。横のつながりを「飲み会」を通じて作る。金津中の椅子を参考にしたい。役員は推薦し、電話で承認をもらう。学校行事を減らす。文化祭に合唱コンクールをやる。ボランティア、見守り、どこまで入り込んでいいのか…。

C中学校：合唱コンクールをやるので、文化祭はやらない。ウォーク見守りは歩いてチェック。会費、経費を見直したので、これからを見ていきたい。新津二小は、PTA事務専門の人を雇っている。子どもたちができることは任せて、役員は行事など関わらない形にしたい。単Pでの横の繋がりを考えるべき。

D中学校：役員定数を選出決定。

E中学校：学年行事を平日にした。

F中学校：委員会の開始を午後6:30からにした。PTAの役割を地域を含め、もう一度見直す。

G中学校：三役員は、学年から必ず2人で、6人の中から会長、副会長を決める。会議の開催時間は日中にした。

H中学校：働き方改革、時間外での電話は対応しない。

I中学校：学年行事は勤務時間内。専門委員、保健についてはなくした。不都合なし。

J中学校：会議を減らしても、教員の負担がなくなったように見えない。

☆「PTAに入らない」とした保護者について、これからどうするか？

◎ 時間が足りない。

正副会長部会（中学校 D グループ）

司会：如 澤 栄 輝（中之口中学校）

記録：本 田 明 治（五十嵐中学校）

参加人数：11 名

-
- A中学校：会議は 18：30～19：30 厳守。居残り禁止。
 - B中学校：運営委員会、年 4 回 → 年 3 回に変更。
 - C中学校：19 時開始 → 18 時半から 1 時間程度。専門部減の検討。
 - D中学校：規約・組織の見直し → 専門部廃止 → 補助員制度(副会長、幹事対応) ぐじ引きだったので、集まる機会など減少傾向。
 - E中学校：土曜の行事をなくした。
 - F中学校：歓送迎会廃止。総会の簡素化。学校行事に合わせてサポート。
 - G中学校：涼風会(新行事、かき氷ふるまい)。地域との連携が多い。今回区 P 連会長校。役員数の見直し。独自応援団あり。
 - H中学校：会議の効率化。行事の見直しを進めている。地域の特性を活かした行事。
 - I中学校：歓送迎会廃止。会議の時間繰り上げ。
 - J中学校：地区 2 小 → 3 小に増。小学校ふれあい行事にボランティアを出している。19時から終わりを厳守。
 - K中学校：理事会減。会議時間の繰り上げ。全校行事はほぼなくなった。

<質 問>

- 役員のなり手がいない → 集まりの回数、会議時間の見直し。
- 地区で持ち回りをする学校も。
- 会長、副会長、幹事は一本釣？ → 半分くらい。



打合せしやすい

- 歓送迎会廃止どうやって？ → 特に案内せず…先生方の協力も得やすい？
- 地域の方も参加するのでなかなかやめにくい、苦情はほとんどない？



後援会の方のサポートもある

- 地域行事(お祭りなど)への参加は？
→ なかなか集まらない？地位とのかかわり強化も求められている？
- 地域コーディネーターの企画は学校によって違う。

学年部会（小学校低学年グループ）

司会：長谷川 瑞（藤見中学校）
記録：花 澤 絵 美（上山小学校）
参加人数：9名

◎学年部活動

- A小学校：レクリエーションを参観の後ではなく、授業後に行う。
- B小学校：毎年同じ、歯科指導参観(6ちゃん指導ブラシ)、給食見学(3、4限)半分ずつクラスでチェンジしながら。
- C小学校：年1回マジックショー(外部講師)、2クラスに分けて、自分たちができるマジックを教えてもらう。1年、親子ダンス(USA)外部講師。
- D小学校：土曜日2年親子わらび餅作り(家庭科室)、保護者、パティシエから指導(昨年輕我などがあつた為)。
- E小学校：1年、給食試食会。2年、参観が減つたため、平日開催になつた。6年、旅行中。
- F小学校：1年、給食試食会(親子一緒)。6月ミニ運動会。
- G小学校：1年、給食参観。9月後半に本の読み聞かせ予定、外部講師、8~10人グループで。2年、6月28日に星空ファクトリー(外部講師)、サイエンスショー、実験、参観(音楽会)後。
- D小学校：5年、親子カレー作り。多目的室でマジックショー。給食試食会、保護者給食費支払い。
- G小学校：地域コーディネーター主催、給食試食会、30名まで。
- A小学校：給食試食会后、茶話会あり。
- E小学校：専門部解体、保護者全体で関わる。PTAのあり方見直し。☆1家庭1活動、どれかの班に所属(2年生から)。1年生の保護者は、旗持ち見守り。

○ 役員全員で集まらずともよいのかな？（行事決めなど）

○ PTAの仕事が正直負担になることもある。

○ 行事を進める中で、仲がより深まつた。

学年部会（小学校中学年グループ）

司会：松 澤 浩一郎（湯東小学校）

記録：石 田 純 子（上山小学校）

参加人数：10名

①活動内容

A小学校：4年生、フロアカーリングを本日午前、時間が短か短すぎた。子どもたちのマナーが良く、親子チームで参加。去年も行ったパターン、先生方からの提案も。

3年生、11月にミニ運動会を実施予定。講師は地域の施設の方(毎年恒例)。

司会：教師の多忙化解消への取組は？

B小学校：お手本を役員がやったら、場が和んだ。4学年は命の授業。新大助産師さんを招いた。子どもスライド、出産シーン、1歳未満の子ふれあう協力をしてもらう。

一校一取組、委員会を廃止とか、意見をまとめ中。

C小学校：素晴らしい「命の授業」4年がいいか？

B小学校：半分大人ということで、4年でやっているようだ。人数が増えすぎて、今までやってきたドッジボールとかできない。

C小学校：ステージでハンドマイク使って、親子ピクスとか場所少なくていいやつをやっていたが、だんだん動かなくていいような、「命の授業」とか。

A小学校：フロアカーリングは場所使うので、人が少ないので可能。

C小学校：3年生、「ピーカン娘のバルーンショー」親子レクリエーション。人数が多いが少しでも体を動かせるものを。

4年生、「総踊り」1/2成人式。7/20にそのあと体験。去年もやっていて、講師の方が仕切ってくれるので、人数多くても。

8/3に全体で「上山まつり」、出店、花火、食券、盆踊り。

一校一取組、役員会、理事会を昼から夜に、回数を減らしたい意見があがっている。

D小学校：5/17 ドッジボール、土日ではなく集まりの良い、参観日の後に行うようにした。景品は一人300円で参加賞を用意。去年は、フロアカーリング、講師代が高かった。前もって準備せずぶっつけ本番で、大人も人数調整で入る。集まるのは、参観日の後で、体育館を使いたい。

E小学校：3年生、自転車教室、交通安全教室。1、2年生は歩く。学年の企画「じんとりゲーム」授業(体育)の一環で毎年やっている。

4年生、地域のおじいちゃん、おばあちゃん集まり、綱引き。粗品のゴミ袋が足りなくなった。企画書、引継ぎ会あるが1年交代でだいたい前年と同じになる。

司会：1年交代？

C小学校：「じんとりゲーム」とは？

E小学校：4クラスで2対2で、フラフープまでたどり着いたら勝ち。

一校一取組は、聞いてないが、総会などは参観日に終わらせる。

司会：綱引きは前から？ごみ袋目当てという参加者も？

F小学校：3年生、ドッジボール。4クラスでなんとか回る。去年は5クラスあったが、4つのチームに分けて回した。虎の巻、報告書を書いていて、学年ごとにファイリング、何をやっていたか同じような内容になるが、ないと不安。

D小学校：うちも同じようなものある。初めてやるには勇気がいる。

学年部だけで決める？ドッジボール、フロアカーリング…講師と連絡をとったりが大変。

PTA 役員の決め方。

学年部会（小学校高学年グループ）

司会：永 田 向太郎（巻北小学校）

記録：相 場 ふみ恵（太夫浜小学校）

参加人数：11名

-
- A小学校：学年行事、5年生カレー作り。6年生アイススケート。夏休みのプール廃止。
- B小学校：各学年でしたいことをする(マンモス校でスペースがない) → 体育館でできること。毎年各家庭でアンケートをとり、PTAでやること、やらないことが変わる。人数が多く、役員も把握しきれていない(各役員のこと)。
- C小学校：5年生親子ダンス。6年生タイムカプセル郵便(卒業にあたり) → 6年後高校卒業の時に届く。PTA会議の回数と時間の見直し(多数決で昼間に5回→2回)。
- D小学校：学年行事を平日に。さわやかトークの活用。卒業式後の謝恩会をやるかどうか、縮小してきた。
- E小学校：年間2回の学年行事。スポーツレクフェスティバル。泥上げ(小学校の側溝)、6月ボランティア、PTA(150人位)。
- F小学校：ふれあいフェスティバル。砂像を作る。学年部各クラス3名 → 2名に減。
- G小学校：夜、土日の学年行事禁止(教員の負担)。6年、親子で電気パン。ただの遊びではなく、授業や学習に関わること。

☆六送会、謝恩会の取組☆

- H小学校：六送会、親に手紙を書いて渡す + 花一輪。
- G小学校：六送会、縦割りで1つの班でしていた活動をスライドショーで流す。
- A小学校：各学年で出し物、一昨年までは、先生たちが劇、去年は歌。
- B小学校：人数が多いので、保護者の参加禁止(六送会)。謝恩会はPTAは関わらず。
- C小学校：六送会、各学年で出し物(4、5年生が進行)親OK。その後、学年行事。
- D小学校：六送会、親の参加なし。謝恩会なし → ランチルームに集まってお別れの会。
- E小学校：六送会、親の参加なし。代わりに事前の授業参観で、子どもが親に得意なことを見せる。
- F小学校：六送会、親の参加なし。学年ごとの出し物&先生のサプライズ。最後の参観で「卒業を祝う会」。
- A小学校：プール、全家庭1回ずつだったが、無しにした(スケジュールも負担だった)。
- B小学校：学年でやりたい事をする。マンモス化で教室足りない。場所がない。不要ではないという意見も反映。役員多く把握できない。
- C小学校：謝恩会を3年前までやっていたが、負担多く中止。会議、回数、時間の見直し。
- D小学校：学年行事、土日にかけていたが、平日に変更。授業をつぶすのではなく、参観に合わせ、新潟市さわやかトーク。
謝恩会を開いてますか？縮小をお願いされていた。
- E小学校：側溝150名。
- F小学校：12月、バザー。クラス3人 → 2人に減。

G小学校：夜、土日は禁止とした。学習の要素を取り入れている。

☆六送会☆

G小学校：縦割りで活動、スライドショー。

A小学校：各学年で出し物。6年生、寸劇で思い出。

B小学校：保護者参加できない。手紙(縦割り)。謝恩会やめる。

C小学校：各学年出し物 → 手紙タイムカプセル。

D小学校：親の参加なし。謝恩会なしに。

E小学校：親の参加なし。参観後、卒業を祝う会を体育館で、出し物を親に披露する。

F小学校：親の参加なし。各学年出し物、参観後に卒業を祝う会。

学年部会（中学校グループ）

司会 脇 屋 淳 子（前副会長）
記録：森 田 綾 子（上山中学校）
参加人数：10名

○ 自己紹介(1年3名、2年4名、3年2名)

○ 1学年の意見・提案

子どもたちだけの体験(飯ごう炊飯など)。コミュニケーションをお互いに図るもの。
A中は、顔合わせのような懇親会があるとのこと。

○ 2学年の意見・提案

今年度の計画、生活などの話、近くの商店などで職場体験がある。茶話会(11月)あり。パトロール通学路などの安全点検。引継ぎがなかった(紙ベースのみ)。親の負担は特に少なくなっているように感じる。

○ 3学年の意見・提案

高校入試に向けての説明会。先生(公私高校より)が説明に来てくれる。5、6限を利用して各30分位で説明する → 普通は4校位しか来ない。B中は、高校の数が多い(リクルート説明のように自分の行きたい、聞きたい高校へその説明を聞きに行く)。親は役員のみしか来ない(もったいないとのこと)。

A中はバザー継続中。収益がPTA活動や学校の備品購入の為、古紙回収もしている。

- ・地域とのトラブルはないのか？

- A中は地域とのつながりが強い。

- ・先生との電話対応 → 都合が悪く、学校から電話があったが出ることができなかった時、かけ直す際に午後6時30分を過ぎたため、結果かけ直すこともできなかった。

- ・受験に向けてのB中の取り組み、大変参考になった。親に来てもらうことが重要と感じた。

- ・ケータイは、ショートメールで入れてもらえるとありがたい。

- ・連絡網もないので、どうなるか？何かあった時、どこに連絡するか？学校側に確認(110番へいきなりするか?)。まったく電話に出ないのは、困るときがある(事件など)。留守番電話など、必ず折り返してもらえる対応を、中学校側に求めていくべきである。

文化教養部会（小学校グループ）

司会：堀 俊一（亀田東小学校）
記録：齋 藤 志津子（東山の下小学校）
佐 藤 めぐみ（大夫浜小学校）
参加人数：7名

- A小学校：部員28 + ボランティアとして活動。文化の日、午前作品、午後販売。学年ごとのイベント（スライム、バルーン、エコ工作）。販売は業者さんにしてもらう。ステージ、音楽演奏、マジシャン、ダンス etc. バザーの販売についての悩みが…。
- B小学校：新校長と1時間位の茶話会、参加者は14名位。学年2名、計6名の部員で、マクロビ、無添加の講習を受けて、作る。11月、五十嵐ふれあい祭り（文化祭）、スーパーボールすくい、おもちゃすくい。500個用意する。新大からボランティア（5、6人）のお手伝いをお願いした。
- C小学校：部員14名。運動会の2週間前、クリーン作戦、草取り、側溝掃除、199名が参加。7月、パンに合う野菜教室をする。20名の枠で30名の希望。体育着リサイクルと配布、授業参観後に早いもの勝ち。
- D小学校：CAP SOS。子どもが気付いて言えるように、活動をしている。友達にも気付いてあげる活動。鳥屋野文化祭、ダンス、カラオケ、地域と連携。
- E小学校：6月、救急法活動 → 大人のみ参加したが、夏休みのプールがなくなり、参加人数が減。今年は、夏休みプールがなくなり、CAP活動になる。文化祭では、文教で1つ何かをやる。今年はスライム作りをやる。
- A小学校：文化祭は学年ごとに出し物。食品販売は、お店の人に来てもらい先着順の購入になる。ステージ発表では、ブラスバンドの演奏やマジックショーなどを行っている。
- B小学校：校長先生との茶話会をやるが、参加者は役員が殆ど（平日に行っている）。文化祭での食べ物については、事前に手紙を出し、買いたい物を決めて、1袋にまとめて渡す。
- C小学校：運動会に向けての環境整備作業。7月にパンに合う料理教室を行う。パン屋さんが来てくれる。
- D小学校：CAP活動、子どものいじめのSOSなどの活動、大人のみ？

文化教養部会（中学校部）

司会：中 島 奈津子（新潟柳都中学校）

記録：杉 田 恵美子（松浜中学校）

参加人数：5名

-
- ・自己紹介
 - ・各学校の活動報告
- ◇A中学校…7月の陶芸教室の詳細報告。人数集めに苦戦している。できた作品は文化祭に展示している。
- ◇B中学校…制服リサイクル事業(四役の仕事を文化教養に変更)。試着をしてOK、集まり過ぎると保管場所に困る(ボランティア室に段ボールに入れて保管。生徒数が多く、たくさん集まった)。中学生の制服は痛みが少ない。
- ・「心も体もつながっているコミュニケーション術」講話を大人向けに開催する予定(11月予定、5月に計画、準備決め)。
 - ・2年前に役員さんの強制参加をやめて、やりたい方がやれる仕組み。21人 → 12人位(少数の為、話が早いメリットあり)。
- ◇C中学校…1学年2クラスで生徒数は少ない。
- ・石本酒造を訪問(大人のみ)ー平日午後(試飲あり)。親子で行う行事でないので、問題あり。
- ◇D中学校…リズム&ヨガ体操、平日(水)19:00～、親子対象(今年は人数、集まりが悪い)、3次募集までかけるほど。やったら楽しかったそう。
- ☆全体の案…食べ物に関する行事に興味が集まるのではないか。魚のさばき方講座、パンに合う総菜作り etc。
- ☆改善点…情報提供をすることが必要。

広報部会（小・中合同グループ）

司会：堀 内 剛（曾野木中学校）
記録：太 田 愛（松浜中学校）
参加人数：13名

☆参加各校の資料にもとづき、活動報告を行う。

各校、年2～4回ほど、広報を発行。

広報部は負担が軽めであるようだとの意見あり。

☆会長の選出方法について、意見交換

PTA活動の負担重く、立候補者なく、選出に苦勞している様子(一般役員も同様)。

PTA活動も広報紙も魅力が必要。魅力的な役員、広報紙発行を目指したい。

健全育成部会（小学校グループ）

司会：長谷川 雅 朗（葛塚東小学校）

記録：高 野 祐 史（五十嵐小学校）

参加人数：7名

- ・各区の持参プリントから、主な活動内容についてディスカッション。
- ・働き方改革について

A小学校：通学路安全点検(横断歩道の旗他)、バザー(10月)等、昨年とほぼ同じ。

B小学校：ベルマーク集め他(地区と一体になってやっている)。

C小学校：新体制でリスタートしている。保護者に協力あおぐ(班ごとに分ける)。登校時の旗持ち、一年の保護者にも行ってもらうように変更。他、PTAの役割を分散し、全員参加の体制。

D小学校：月1、下校パトロール → 安全指導部中心

E小学校：地元パトロール、見守り、自転車安全教室(希望者のみでやるのと、全員でやる) → 保険の活用も参考にしては？安全互助会。

F小学校：年4回、町内パトロールを実施。

☆バザーについて

- ・今は昔と違って、意味合いが薄くなっているように感じる。
- ・名刺づくり等ワークショップ、色々なゲーム要素満載のバザーをやっている(D小)。
- ・古着交換会、他校からブラスバンド部を呼ぶ等。
- ・バザーや文化祭を行うところが減ってきている。
- ・今は食品をバザーで作って、販売することが難しくなっている。

☆安全マップの重要性

- ・子ども自身で安全マップを作成することが大事(子どもの目線と大人の目線で作成)。
- ・昨年5月に西区であった、痛ましい事件を基に下校に関する見守り、規制が厳しくなった。物的危険、犯罪者(不審者)による危険を総合的に入れ込んだマップを作る。保護者地域の人たちを巻き込んでの作成。
- ・昨年は「PTA 役員研修会」がなかった(日本PTA全国大会や総会スケジュールの関係)。五頭、小針の事件があり、懇親会はキャンセルになったが、むしろ事件があったからこそ、開催するべきではなかったのか？

☆市PTAホームページ

◎情報交流により、他校の良いところは取り入れることが大事。

健全育成部会（中学校部）

司会：内 山 詩 子（新津第二中学校）

記録：平 松 久美子（松浜中学校）

杉 原 真由美（松浜中学校）

参加人数：8名

- 自己紹介

- 各校事業報告

 - 各校持ち寄った資料を基に取り組みを説明

～ 話し合われた内容 ～

- 中学の育成の役割りがどこまでなのか。
- 何に重点を置いたらいいのか。
- パトロールの際、他校の生徒への声掛け、指導について市として取り組んではどうか。
腕章、ベスト、誘導棒の整備。
- 小学校、地域との連携が各校によって違いがある。

保健体育部会（小学校部・中学校部）

司会：佐藤 茂 充（大形中学校）

記録：花 井 美 香（烏屋野中学校）

参加人数：9名

A小学校：PTAの選手種目。

B中学校：体育祭PTA種目（じゃがりことか、ビール、カクテルが景品にある）。水曜日はNO残業DAYを作った。会議の日数が、年4回に減った。

C小学校：運動会の綱引き。以前はAED講習があり、プール開放もあった。秋に6校スポーツ大会がある。

D小学校：全校843名。熱中症予防の為、プール開放がなくなる。AEDもやっていた。氷水を置いて、首にタオルを巻いて冷やす。地域の方が200名位、運動会に参加した。交通整理、校地内整備（さくらの手入れ）、運動会のプログラムも少しずつ時間を繰り上げた。

E中学校：9/2の体育祭でのPTA種目「親子大玉送り」の企画、運営（全200人位、大玉送りがきちんと参加してくれる）。

F小学校：運動会のPTA種目をなくして欲しいとの意見 → 皆さんはどう思う？
秋には6校スポーツ大会がある。

B中学校：事務員さんに給料を渡す（年いくら？）、その為仕事が少ない。

司会：佐藤 茂充（大形中OB、前理事）

- ・体育祭が終わった後に反省会。
- ・PTA会議の場所を他で借りた工夫。
- ・LINE会議を工夫。



令和元年度 「PTA 役員研修会」 参加者数



部会名		当日参加数	参加申込数	
正副会長部会 (151)	小学校 (93)	A	14	12
		B	8	12
		C	7	13
		D	11	13
		E	12	13
		F	12	13
		G	9	12
		H	8	12
		I	12	13
	中学校 (58)	A	10	13
		B	12	13
		C	11	10
		D	11	13
		E	14	12
学年部会 (小学校) (30)	小学校 (低学年)	9	9	
	小学校 (中学年)	10	10	
	小学校 (高学年)	11	12	
学年部会 (中学校) (10)	中学校	10	10	
文化教養部会 (12)	小学校	7	9	
	中学校	5	5	
広報部会 (13)	小学校・中学校	13	13	
健全育成部会 (15)	小学校	7	8	
	中学校	8	9	
保健体育部会 (9)	小学校・中学校	9	10	
参加者総数		240名	269名	

